

関係者以外閲覧禁止

# 広域多摩イノベーションプラットフォーム WEBサイト改訂

要求仕様書  
制作・構築・運用保守に関する詳細要件書

公益財団法人 東京都中小企業振興公社  
多摩支社

## 広域多摩イノベーションプラットフォームWeb改訂における制作・構築・運用保守に関する詳細要件一覧

### No. 要件グループ名

- 1 本サイトについて
- 2 利用者要件
- 3 システム環境要件
- 4 ネットワーク要件
- 5 必要機能要件
- 6 デザイン要件
- 7 目標性能要件
- 8 情報セキュリティ要件
- 9 利用時間帯要件
- 10 準拠すべき基準などの要件
- 11 研修に関する要件
- 12 運用・保守管理に関する要件
- 13 提案に関する要件

- (1) 提案時に各要件グループの各要件について、提案における実現について明確にし、提案書内に盛り込むこと
- (2) 具体的には各要件グループ、各要件について、「実現可」「実現不可」「別提案あり」を明確にする。要件グループ全体として、「実現可」としてもよい。
- (3) 実現できない機能については、明記し、その理由を示すこと（時に必須要件については、評価に影響があることを了解すること）

1. 本サイトについて

1 本サイトの改訂の背景	現状の本サイト ( <a href="http://www.technology-tama.jp/">http://www.technology-tama.jp/</a> ) は過去の「多摩の世界発信」事業に基づいて、平成22年に作成されたもので、中小企業310社をはじめ、46大学・37研究機関が登録している。 運用開始から5年が経過し、事業内容も変容した。それに合わせて、本サイトに求める役割も現状と乖離してきたため、改訂に踏み切ることとした。
2 (改訂後の) 本サイトの目的	①多摩地域ものづくり関連企業の事業内容および保有技術、取組みと②多摩地域ものづくり関連企業の事業支援に資する国および東京都の施策や取組み、③多摩地域を中心とする大学・研究機関が持つ技術シーズ、取組み（以下①～③合わせて「コンテンツ」と呼ぶ）に関する情報発信プラットフォームと位置づける。 本サイト利用者が本サイトのコンテンツを検索し、利用者が抱える事業上または技術上の問題・課題解決に資する情報を提供することで、コンテンツを提供している多摩地域ものづくり関連企業の受注拡大および技術革新を間接的に支援する。
3 本サイトの目標	多摩地域ものづくり関連企業の情報発信プラットフォームとして、第一義的な選択肢となる。 多摩地域ものづくり関連企業に係る優良コンテンツが整っている情報発信プラットフォームとして、その存在を周辺地域の大企業・中堅ものづくり企業に認知される。
4 本サイトの改訂コンセプト	本サイトはCMS等を活用し、公社にて随時コンテンツを更新できるサイト構成で、優良コンテンツの情報発信および検索機能の提供に特化する。 コンテンツの情報鮮度を高めるため、動画やソーシャルメディアも有効活用し、公社側でタイムリーかつ効果的に情報発信できるような仕組みを基本とする。 具体的な内容は以下のとおり ①多摩地域ものづくり関連企業の企業情報と事業内容および保有技術 ②優れた技術・製品を保有する多摩地域ものづくり中小企業のPR ③多摩地域ものづくり関連企業の事業支援に資する国および東京都の施策のPRやイベントの案内・開催報告など ④多摩地域を中心とする大学・研究機関が持つ技術シーズ、取組のPR

2. 利用者要件

No.	要件項目	要件内容	必須/オプション	備考
1	利用者	以下で利用される		
	管理者	本サイトの管理者、公社が担当する。	必須	5名程度を想定している、公社職員が基本。 コンテンツの作成権限を持つ コンテンツの公開/非公開権限および更新権限を持つ、管理者設定は2段階（承認者・作成者）設けること。
	ライター	本サイトのコンテンツ作成者（下書き）、外部人材の可能性はある。	必須	2名程度を想定している コンテンツの作成権限を持つ コンテンツの公開/非公開権限および更新権限を持たない
	運用・保守者	本サイトの技術面において、運用・保守を行う者、平成28年度は開発受託業者が行う。	必須	運用・保守者は本サイトの定期的な点検と運用状況報告を管理者に定期的実施する。合わせて本サイト改善のための助言・提案を行う。
	運営者	本サイトを日常的に運営する者。管理者が行う。利用者からの問い合わせ対応、コンテンツの新規作成・追加・修正作業などを行う。	必須	コンテンツの作成は一部ライターが代行する。 コンテンツの大量入替は運用・保守者の業務とする（年数回程度）
2	システムの位置づけ	コンテンツの情報鮮度を高めるため、動画やソーシャルメディアも有効活用し、公社側でタイムリーかつ効果的に情報発信し、かつ一元管理できる仕組みを基本とする。	必須	現行サイトのコンテンツは、本サイト改訂受託業者が移行することを前提とする。
3	Internetへの公開	常時インターネットに公開し、利用できる。	必須	可用性を備え、できるだけ、障害による停止は発生させないこと。保守が必要な際は停止（本サイト非公開）も可能とする。 また、緊急時は管理者の指示・承認を元に、運用・保守者は本サイトを即時に非公開にできるようにする。

3. システム環境要件

No.	要件項目	要件内容	必須/オプション	備考
1	想定プラットフォーム	本サイトをインターネットに公開でき、運用・保守者が管理統制できるシステム環境であればよい	必須	システム環境（ハード・ソフトなど必要項目一式）は提案事項とする。本サイトの修正・拡張に不都合がないこと。 従量課金型のリソース提供も可とする。 【参考】現行は、運用・保守者の自社サーバを利用している
2	OS	OSとしては、Windows、Linuxまたはその他のOS、共に問わない。	必須	稼働後の脆弱性対応が確実にとれること マルウェア対策がとれること 本サイトの修正・拡張に不都合がないこと
3	利用技術	本サイト改訂後の修正・拡張にも容易に対応でき、現在だけでなく、将来的（10年程度）に利用できる技術であること。	必須	運用・保守がしやすく、世の中に浸透していて、保守・改修などを行う技術者が容易に見つけられること。
4	データベース	使用するデータベースは有償製品でも無償製品でも構わない。	必須	将来的な拡張にある程度耐えられること 脆弱性に関するサポートを受けられること 世の中に普及していて、稼働実績があり、評判が悪くないこと
5	サーバ構成	想定されるサーバ構成は、Web、メール、データベースサーバである。	必須	Web及びメールサーバは、Internetに直接またはProxyサーバを介して接続し、コンテンツデータの発信を行う。 データベースサーバはInternetに直接またはProxyサーバを介して接続せず、Webまたはメールサーバのみからアクセスできるものとする。 稼働後のテストサイトとして使用できる環境も、これらの中で想定している。 その他必要と考えられるサーバの追加は認められるものとする。 ※サーバ構成は特に問わないが、提案に明記すること。
6	可用性	システム全体として可用性を高めるアーキテクチャー、構成とする。	必須	コストと機能のバランスを考慮し、提案に明記すること
7	改竄検知・復旧	Webサイトへの不正アクセスによるコンテンツ等の改竄を検知する。	必須	改竄検知時には、管理者にアラートメールを発信できるものとする。 コストと機能のバランスを考慮し、提案に明記すること
8	使用ブラウザ	利用者がPC上で使用可能なブラウザは以下とする。 Internet Explorer（8.0以降） Chrome Firefox Safari	必須	スマートフォンやタブレット系端末での表示はPCと同じとする。

9	テストサイト	本サイト改訂稼働後、コンテンツ大幅改修（大量入替え含む）、プログラム修正の結果をテストする環境を構築し、テストサイトとしてアクセスできるサイトを本番サイト以外に提供できるようにすること。	必須	テストサイトは常時稼働している必要はない。コンテンツ大幅改修（大量入替え含む）、プログラム修正などが発生したタイミングで運用保守者はテスト環境を構築する。
---	--------	---	----	---

4. ネットワーク要件

No.	要件項目	要件内容	必須/オプション	備考
1	Internet接続	Internet接続が可能であること	必須	
2	ネットワーク速度	特段定めないが、性能を提供できる速度とすること	必須	
3	メール送信に対する許容	本サイトの利用者の問い合わせメールが確実に管理者に通知されること	必須	マルウェアによるメール送付混同され、ネットワーク遮断等の処理がされないように関係各所と調整すること
4	ドメイン	現行サイトと同様、technology-tama.jpを使用すること	必須	
5	SSL	必要なページに対してSSLの対応を行うこと	オプション	SSLが必要と判断した場合は、根拠を示すこと
6	ファイアウォール	FireWallを使用し、外部からの侵入等の防御が行えること	必須	ファイアウォールの設置方法は問わない、性能として十分なものとする。

5. 必要機能要件

必須条件として、以下の機能が本サイトにより提供できること。

提案時には、下記機能が実現可能であることを明記すること（全体として可能としても可）

実現できない機能については、明記し、その理由を示すこと（基本的には必須要件であるため、評価に影響があることを了解すること）

下記は本サイトの構成案および機能であるが、あくまで想定であり、本サイト改訂の目的を達成するために必要な機能があれば、コストと機能のバランスを考慮し、提案すること、

1.利用者使用機能				Word	jpeg	MP4	フラッシュ	コンテンツ内容		移：初期は公社担当者から当該内容について指示を受け、コンテンツを移行または制作すること。	要求機能	回答
第1階層	第2階層	詳細	公社更新	更新頻度	テキスト	写真	動画	その他	現行から コンテンツ移行			
トップページ	キーワード検索窓	本サイトで最も重要な機能。 サイト内コンテンツ（特に企業情報）を様々な切り口で検索できる									・フリーワード検索・クリック検索機能を具備し、検索結果を表示する。 ・検索結果から新規タブを開いて当該コンテンツを閲覧できるようにする。その際にリコメンド機能で関連ページを推奨する機能を持つ。 ・戻るボタンで検索結果を維持する。 ・トップページに常にジャンプできる。	
	新着情報	web内記事の更新お知らせ	可	都度	○	○	-	-	移			
	セミナー・イベント情報	IPF事業イベントの案内	可	都度	○	○	-	-	移	・文章の長さやフォントの大きさ、挿入する写真の枚数に制限なく、コンテンツを制作できること。 ・必要に応じて、箇条書き機能やリスト作成機能、表作成機能を使い、見栄えの良いコンテンツが制作できること。		
		公社事業の案内	可	都度	○	○	-	-	移			
		関連機関イベントの案内	可	都度	○	○	-	-	移			
	補助金情報	公社の助成金案内	可	都度	○	○	-	-	移	・任意のキーワードに対して自サイト他ページまたは他サイトへのリンクが貼れること。 ※上記は全コンテンツ制作時の共通条件とする。		
		東京都雇用就業部等の助成金	可	都度	○	○	-	-	移			
		国・関連機関の補助金等 (ミラサボとのリンク)	可	都度	○	○	-	-	移			
		助成金活用コラム_利用企業の声	可	都度	○	○	-	-	移			
	facebook,twitterリンク	イノベーション多摩の公式FBページ（制作は本委託に含む） twitterもアカウントを取得予定	可	都度						・トップページの右カラムまたは左カラムに、広域イノベーション多摩のFBページやTwitterにリンクが貼れること		
企業情報												
	技術アピールシート	交流会 アピールシート（電子ブック）	-	年1回	-	-	-	電子ブック	移	・電子ブック内の文字が検索エンジンの検索対象となること ・企業の技術キーワードが上位検索されるように、SEO対策などを十分に行う。		
		テキストページ（会社ごと・350社分）	-	年1回	○	○	○	-	移	・電子ブックと同内容で、会社ごとに1ページ作成すること。 ・新規タブを開いて当該コンテンツを閲覧できるようにする。 ・企業の技術キーワードが上位検索されるように、SEO対策などを十分に行う。 ※原稿はWordデータ（写真もWordデータ内）で、制作会社に引き渡す。 ※件数は年によって変動する可能性がある。		
		各分野勉強会でのアピールシート		都度	○	○	-	-	移	・会社ごとに1ページ作成すること。原稿はWordデータ（写真もWordデータ内）で、制作会社に引き渡す。		

	優良企業インタビュー・動画	新規企業のインタビュー（月2回更新）	-	月2回	○	○	○	-	移	動画・写真撮影、編集、全てのデータは会社から支給する ※撮影した動画・写真の素材や編集データにかかる著作権はすべて会社に帰属する。 ※現在は自社サーバ内に動画データ（著作権は公社）を配置している。 ・動画データは動画サービスを活用したほうが良いか、自社サーバに配置したほうがよいか、提案を求める。
		既存データ（39社分）のアップ、修正	-	年1回	○	○	○	-	移	・会社ごとに1ページ作成すること。 ※原稿はWordデータ（写真もWordデータ内）で、制作会社に引き渡す。
大学・研究機関・大手メーカー										
	機関名の紹介	掲載を希望する多摩地域の機関一覧（リンク）	要相談	少	○	○	-	-	移	・文章の長さやフォントの大きさ、挿入する写真の枚数に制限なく、コンテンツを制作できること。 ・必要に応じて、箇条書き機能やリスト作成機能、表作成機能を使い、見栄えの良いコンテンツが制作できること。 ・任意のキーワードに対して自サイト他ページまたは他サイトへのリンクが貼れること。
		勉強会参加大手の情報（公開可のみ）	要相談	少	○	○	-	-	移	
	技術ニーズの公開	勉強会参加大手の技術ニーズ一例（公開可のみ）	要相談	少	○	○	-	-	移	
事業紹介										
	交流会	開催案内・報告	可	都度	○	○	-	-	移	・文章の長さやフォントの大きさ、挿入する写真の枚数に制限なく、コンテンツを制作できること。 ・必要に応じて、箇条書き機能やリスト作成機能、表作成機能を使い、見栄えの良いコンテンツが制作できること。
		講演会情報	可	都度	○	○	-	-	移	・任意のキーワードに対して自サイト他ページまたは他サイトへのリンクが貼れること。
		各社ブースの写真/全体の動画	可	都度	○	○	○	-	移	・動画データはYouTubeを活用したほうが良いか、自社サーバに配置したほうがよいか、提案を求める。
	三分野の取組み	開催案内・報告	可	都度	○	○	-	-	移	・文章の長さやフォントの大きさ、挿入する写真の枚数に制限なく、コンテンツを制作できること。 ・必要に応じて、箇条書き機能やリスト作成機能、表作成機能を使い、見栄えの良いコンテンツが制作できること。
		取組の実績	可	都度	○	○	-	-	移	・任意のキーワードに対して自サイト他ページまたは他サイトへのリンクが貼れること。
3Dプリンター										
	サンプル例	サンプル例の写真や概要など	可	少	○	○	○	-	移	・文章の長さやフォントの大きさ、挿入する写真の枚数に制限なく、コンテンツを制作できること。 ・必要に応じて、箇条書き機能やリスト作成機能、表作成機能を使

	連携ルームBでの取組	ルームBの様子を公開	可 少	○	○	○	-	移	・任意のキーワードに対して自サイト他ページまたは他サイトへのリンクが貼れること。
		木下C Nのコラム	可 多	○	○	○	-		・ブログ機能（または類似）を具備すること
	facebookとの連動								・トップページの右カラムまたは左カラムに、広域イノベーション多摩のFBページへのリンクが貼れること
お問い合わせ									
	お問い合わせフォーム	お問い合わせ内容によって区分	- -	○	-	-	-		・問い合わせ内容をリストボックスやチェックボックスによって、区分できること。 ・問い合わせは管理者にメールで通知されること。

2.管理者・ライター・運営保守者使用機能

必須条件として、以下の機能が各利用者に提供され、表に従って権限が統制できること

提案時には、下記機能が実現可能であることを明記すること（全体として可能としても可）

機能名	必要機能	必須/オプション	管理者	ライター	運用・保守者	運営者	回答
1 ログイン	ID、パスワードによる認証	必須	○	○	○	○	
2 コンテンツ制作・修正	公社更新可能コンテンツの作成・修正・削除が可能	必須	○	○	○	○	
3 コンテンツ公開権限	コンテンツ公開承認・非公開手続き	必須	○		○	○	
4 アカウント管理	すべてのIDに対して、追加・修正・パスワード変更・パスワードリセット・使用停止・抹消・ロック解除などができること	必須	○		○		
5 ログ参照	運用保守に必要なログを参照する	必須			○		
6 アクセス解析	本サイトの利用状況がわかるアクセス解析機能の提供 特にコンテンツ提供企業HPへのジャンプ状況が把握できること	必須	○		○	○	
7 システムリソース監視	システムのリソースが想定したキャパシティ内かどうかを判断するための記録を行う。 必要に応じシステム上、問題となるリソース変化に対し、アラートを送出する（メール等） 運用保守機能として管理画面を持つ	必須			○		
8 システム監視	システムのリソースが想定したキャパシティ内かどうかを判断するための記録を行う状態や不具合（事故・不正行為・攻撃を含む）を監視し、アラートを送出する（メール等） 運用保守機能として管理画面を持つ	必須			○		
9 バックアップ・リストア	システム（ソース・データ等）のバックアップを所定の場所に保存できること バックアップされたソース・データをできるだけ高速にリストアできること 運用保守機能として管理画面を持つ	必須			○		

※上記以外にも、本委託契約後の要件定義・仕様確定において追加される機能がある可能性に留意すること

※必要機能として示している内容が、本委託業務の契約後の要件定義・仕様確定において追加される機能もある可能性に留意すること

6. デザイン要件

No.	要件項目	要件内容	必須/オプション	備考
1	Webサイトデザイン	全体として、公的機関のサイトであることがイメージできる一方で、情報発信サイトとして、利用者に魅力的に思え、好印象を与えるもの	必須	別途示すイメージ案を参考に、利用者の使い勝手に配慮し、提案を行うこと。 ただし、イメージ案は例示と考えること。 提案時にはトップイメージ案と検索結果表示イメージ案をそれぞれ1つ以上提案すること（複数案提案可）
2	ユーザビリティの強化	サイト内の回遊がしやすい構成とすること 全てのページへ3クリック以内で到達できる構成とする		どのページからもトップページに戻れるよう配慮する
3	Adobe Flash・電子ブック(Swf)・動画(AVI)等の使用	利用者側で操作スピードが遅くならないように配慮すること	必須	
4	コンテンツ	会社から提示されるものを決まったデザインにより実装すること	必須	会社からコンテンツに関する情報およびデータ、イメージを取得し、会社と受託者が合意した形で情報発信できること 簡単にスピーディーにコンテンツを作成できるように配慮すること

※会社が使用するとしたものに対する異議申し立ては行わないことに了解すること

7. 目標性能要件

No.	要件項目	要件内容	必須/オプション	備考
1	各ページへのアクセス、遷移の応答時間	利用者が「フリーズしている」というようなことを感じない程度であること	必須	
2	情報検索結果表示時間	利用者が「フリーズしている」というようなことを感じない程度であること	必須	検索結果が多すぎる場合は検索条件を絞るなど、本サイトの使い勝手に利用者に不満を感じさせないよう配慮した処理とすること

※上記以外で予め制限的な性能として提示しておくべき項目があれば、提案時に提示すること。

※提案がない場合、当該制限に関しては公社の判断として、受託者の責任によって、解消しなければならないケースもありうる。

8. 情報セキュリティ要件

No.	要件項目	要件内容	必須/オプション	備考
1	システム全体	外部からのサイバー攻撃に対し、堅牢であること 改竄検知が行えること 可用性が高いこと 不正アクセスに対する検知、防御ができること 不具合（事故、不正行為、攻撃を含む）の原因調査ができること	必須	昨今の情報セキュリティ事故、事件において示された脆弱性対策等を参考に、設計・構築・運用を行える環境であること
2	ネットワーク接続	Internetへの接続にはFirewallを介して行うこと	必須	Proxyサーバを使用するか否かは、提案者の裁量とする。
3	バックアップ/リストア	データベースバックアップ アプリケーションログのバックアップおよび参照 システムログのバックアップおよび参照	必須	バックアップは日次が望ましいが、週次でも可とする。
4	ログ	ログとして記録、保持されるものは、以下を含むものとする ・ページアクセスログ ・データベースログ ・ログインログ ・システム使用ログ ・システム（OS・アプリケーションプラットフォーム等）ログ ・プラットフォーム上のログ（ハードウェア等、ただし必要な範囲として）	必須	提案するシステム環境に合わせて、情報セキュリティ上の対策として必要なものは、提案すること。
5	可監査性	セキュリティ上の問題が発生した場合に遡っての監査ができるようにログが蓄積されていること	必須	ログの保存期間は最低5年とすること、ログの解析ツールについては、標準ツールが使用できない場合は、使用ツールに関して、提案すること
6	不正ソフトウェア排除	最適なものを提案すること	必須	システム環境に実装されていることを想定している

9. 利用時間帯要件

No.	要件項目	要件内容	必須/オプション	備考
1	利用者	基本的に24時間365日	必須	ただし、システム保守などの理由による使用不可時間は、公社への事前通知と合意により可能
2	管理者	基本的に24時間365日	必須	ただし、システム保守などの理由による使用不可時間は、公社への事前通知と合意により可能
3	ライター	基本的に24時間365日	必須	ただし、システム保守などの理由による使用不可時間は、公社への事前通知と合意により可能
4	運営者	基本的に24時間365日	必須	ただし、システム保守などの理由による使用不可時間は、公社への事前通知と合意により可能
5	運用・保守者	基本的に24時間365日	必須	ただし、システム保守などの理由による使用不可時間は、公社への事前通知と合意により可能

10. 準拠すべき基準などの要件

No.	要件項目	要件内容	必須/オプション	備考
1	Webサイトのコンテンツ等に関する基準	東京都公式ホームページ作成に関する統一基準	必須	優先度Aは必須 優先度Bに関し、順守できない場合は、その理由を明確にすること 提案においては、遵守を誓約することを明記すること
2	公社規定文書	必要に応じて提示される規定文書において、規定された事項を順守すること	必須	
3	世の中で一般的に配布され、認められている基準	Webサイト構築、データベースアプリケーションなどの開発において、世の中で広く認められて、それに則った設計・プログラミングが良いとされるものについては、遵守するものとする。	必須	

11. 研修に関する要件

No.	要件項目	要件内容	必須/オプション	備考
1	管理者向け教育	<p>公社指定の参加者（公社職員等）に対し、システムの操作または管理を対象とした研修を実施すること。</p> <p>研修時期、時間等は、研修内容に見合うことを前提として協議の上、決定する。ただし研修回数は1回程度、10名程度を想定とする。</p>	必須	研修をおこなうにあたり、研修資料として、必要部数の研修マニュアル（研修用テキスト）を用意すること。

12. 運用・保守管理に関する要件

No.	要件項目	要件内容	必須/オプション	備考
1	体制	運用・保守体制を整えること	必須	運用・保守設計時に詳細を協議の上、決定する
2	連絡体制	本委託業務に関し、様々な連絡（技術的・営業的、その他組織的）がとれる体制を確立し、連絡方法を提示すること。非常時の場合も考慮すること。	必須	運用・保守設計時に詳細を協議の上、決定する
3	監視・障害対応体制	システムを常時監視し、アラート発生時には即応対応できる体制をとること。管理者からの連絡を受け、不具合発生に対し、即応できる体制をとること。障害に関する管理（インシデント）を行うこと。	必須	運用・保守設計時に詳細を協議の上、決定する
4	対応時間	平日午前8時半～午後6時までとする	必須	緊急性を要する障害については夜間・休日対応すること、そうでない場合は通常対応とする
5	運用業務	運用・保守設計時に詳細を協議の上、定めるが、ITIL、ITSMS等の標準的運用作業事項を前提とする。	必須	提案時には貴社における標準的作業内容を提示すること 運用・保守設計時に詳細を協議の上、決定する
6	保守業務	運用・保守設計時に詳細を協議の上、定めるが、ITIL、ITSMS等の標準的運用作業事項を前提とする。	必須	提案時には、提案するプラットフォーム環境等に応じた保守内容に関し、提示すること。
7	非常事態対応	システム上の何らかの障害発生時、マルウェア等の感染時や動作時、不正アクセス等の検出等の非常事態発生時における対応ができること	必須	提案時には、提案するプラットフォーム環境等に応じた保守内容に関し、概略的な提示すること 運用・保守設計時に詳細を協議の上、決定する
8	コンテンツ入替え	管理者からの指示で定期的に（年1回または半期に1回など）コンテンツの入替え作業（量が多いものに限る）を行う。	必須	運用・保守設計時に詳細を協議の上、決定する
9	災害時対応	大規模災害による非常時の対応（継続的な稼働・迅速な障害復旧等）が可能であること	必須	運用・保守設計時に詳細を協議の上、決定する
10	非定型的作業依頼への対応	運営者（または管理者）からの依頼による非定型作業依頼に対応できること	必須	工数として、毎月の定形外作業として30分を想定 作業内容として、システムの一部改修（簡易なもの）を含むものとする 運用・保守設計時に詳細を協議の上、決定する
11	技術支援	本委託業務に関する技術的な支援を行えること	必須	工数として、毎月の定形外作業として30分を想定 運用・保守設計時に詳細を協議の上、決定する

12	報告業務	日次・週次・月次・四半期次・年次における所定の報告を行うこと	必須	定例会は本サイトの利用状況報告や改善提案を含むものとし、四半期に一度の開催を想定している。 運用・保守設計時に詳細を協議の上、決定する
13	問題管理業務	システムに関し、問題が発生した場合に解決までの管理を行うこと	必須	ITIL等で示されている問題管理を想定 運用・保守設計時に詳細を協議の上、決定する
14	情報セキュリティ	本委託業務の遂行に関し、運用・保守者の実行環境において、情報セキュリティ上の対策を万全に行うこと	必須	以下の点を想定（但し、これに限らない） PC、情報機器、媒体等の管理及びセキュリティ対策 ネットワーク上のセキュリティ対策 文書管理 運用・保守設計時に詳細を協議の上、決定する
15	契約終了時の対応	本委託業務の契約が終了した際には、円滑な引き継ぎができるように協力すること 契約終了後においても、情報の提供等の依頼に対し、できるだけ協力を行うこと	必須	後継業者が困らないようにシステムの保全に務めること 委託者から提供された情報については、秘密保持契約、個人情報の取り扱いに関する契約等に従って、速やかに消去すること。また、消去したことを証明する証明書を発行すること

13. 提案に関する要件

基本的には1～12の要件を実現するためのWebサイト改訂に関する提案を求めるが、提案に際しては以下の項目についても含めること。

No.	要件項目	要件内容	必須/オプション	備考
1	現状の問題点	現状の本サイト（ <a href="http://www.technology-tama.jp/">http://www.technology-tama.jp/</a> ）の問題点を可能な範囲で挙げてください	必須	現状を貴社がどのように捉えたのか、確認させていただきます。
2	アクセス数増加に対する工夫	会社では、本サイトへの流入経路として、①会社HP、②キーワード検索、③Facebook、④Twitterの4つを想定しているが、アクセス数を増やし、利用者を増加させるための打ち手を提案して下さい。	必須	費用対効果を考慮した打ち手であること お気に入りやブックマークに入れてもらうための工夫があれば、提案してください。
3	サイト内を回遊させる工夫	利用者にできるだけ多くのコンテンツに触れて頂くため、サイト内回遊性を高めるための打ち手を提案して下さい。	必須	
4	システム環境	現状は自社サーバで運用しているが、本サイト改訂に関しても自社サーバを構築したほうがよいか、データセンターなどの従量制サービスを利用したほうがよいか、貴社の意見を述べること	必須	本サイト改訂の目的にも配慮しながら、その意見に至った理由も付記すること。
5	動画の取り扱い	動画コンテンツは、現状は自社サーバ内に配しているが、①本改訂後も自社サーバ内に配したほうがよいか、または②動画サービスなどを活用したほうがよいか、貴社の意見を述べること。	必須	本サイト改訂の目的にも配慮しながら、その意見に至った理由も付記すること。
6	委託後の進め方	プロジェクト体制、想定しているスケジュール、タスク、必要会議体およびその頻度などを明示すること	必須	制作時の進め方（～平成28年3月31日）と運用・保守時の進め方（平成28年4月1日以降）、双方提示すること。
7	役割分担	会社と受託者との役割分担を明確に示すこと	必須	
8	プロポーザル	プロポーザルの説明は、本サイト改訂の制作責任者（プロジェクトマネージャー）自らが行うこと	必須	質疑応答含め、一人で全説明を行うことが望ましい